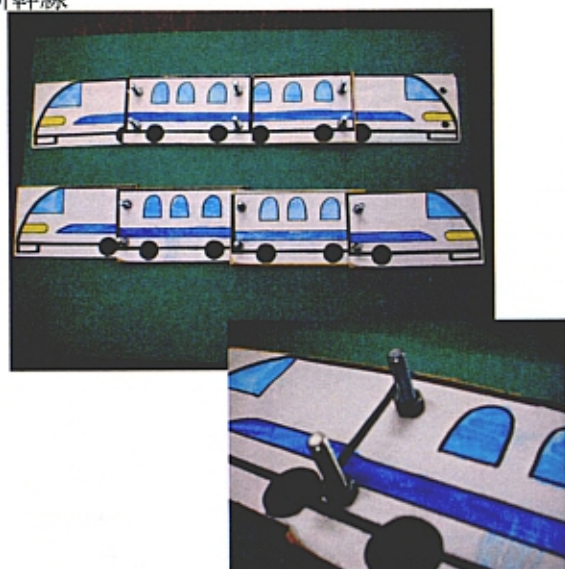


新幹線



動物電車



◇指導のねらい

- ・手指の巧緻性を高める。
- ・目と手の協応動作の向上を図る。
- ・手指を使うことに慣れる。

◇基本の使い方

- ・車両の連結部分をボルトでつなぐ。
- ・ボルトにナットを通し、指先ではめたりはずしたりする。

◇指導の評価

- ・児童の好きな乗り物を題材として取り上げていることで意欲的に取り組むことができた。
- ・乗り物の連結ということで、絵と絵をあわせる視点として分かりやすく、自分で2枚の絵をはり合わせて活動に取り組むことができた。
- ・何をやればいいのか分かりやすく、手元を見ながら①絵をあわせる、②ボルトを通す、③ナットでとめる、という一連の流れを児童が自分で始めて自分で完結することができた。
- ・ボルトにナットをはめるという単調な動作を行うときに、興味を持続させて取り組むことができた。
- ・児童によっては、30分間で12箇所のはめはずしを行うことができるなど、集中を持続して取り組むことができた。